

第 49 回旦桜会例会

毎年 3 回開催している旦桜会の夏季例会が開催された。

日 時：令和元年 7 月 31 日（水）18:15

場 所：大分センチュリーホテル

参加者：18 名

講演、懇談、近況報告がいつもの流れ。今回は年度最初の例会ということで、前年度の監査報告も行われた。



1 講演

テーマ：大分県よろず支援拠点の紹介

講 師：支援拠点チーフコーディネーター 関谷忠（大 21）

別府大学名誉教授の関谷氏は大分県産業創造機構の中にある大分県よろず支援拠点で 2016 年からチーフコーディネーターを務めている。

同拠点は 20 人のコーディネーター（非常勤）で中小企業経営の“よろず”相談に当たっている。中小企業の抱える様々な課題に対して専門的な知識を有するコーディネーターがチームを組んで支援し、企業のステップアップを応援するのが役割。平成 30 年度の相談者数は 3,577 人で全国 7 位の実績を誇る。関谷氏は支援拠点の機能、実績、相談事例等について詳しく説明された。

- 2 甲斐幸丈`会長（大 21）挨拶
- 3 且桜会の平成 30 年度監査報告 池松眞善監事（大 21）
- 4 乾杯 津行孝之副会長（大 26）
- 5 懇談
- 6 近況報告

今回は、長く企業の中で活躍されて、この春、晴れて自由の身、又は半分自由の身になった二人の会員に近況・心境を語ってもらった。

- ・宇都宮修二（大 24）氏 古手川産業(株)常務、(株)AK システム社長からそれぞれ顧問、相談役に
 - ・三浦洋一氏（大 24） (株)大分カード社長を退職、四極会会長代行に就任
- 7 最後は参加者最年少、といっても決して若くはない大 28 回、衛藤秀樹氏の締めで終了。